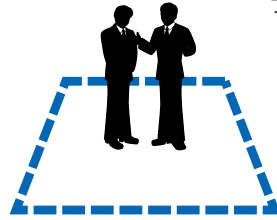


出展料金



基本料金[スペースのみ]

1小間(9㎡) 4,365シンガポールドル
 レンタルパッケージ装飾料金
 1小間(9㎡) 720シンガポールドル

<内容>

壁面パネル、社名サイン、
 インフォメーションカウンター、イス、
 商談テーブル、床面カーペット、
 スポットライト、コンセント、ゴミ箱



ミニパッケージブース料金 (数量限定ブース)

1小間(4㎡) 2,260シンガポールドル

<内容>

壁面パネル、社名サイン、
 インフォメーションカウンター、イス、商談テーブル、
 床面カーペット、スポットライト、コンセント、ゴミ箱

■レンタルパッケージ装飾をお申込みの例

[スペース] 1小間(9㎡)



[基本料金] 4,365 S\$
 [レンタルパッケージ装飾] 720 S\$
 [合計] 5,085 S\$

[スペース] 2小間(18㎡)



[基本料金] 8,730 S\$
 [レンタルパッケージ装飾] 1,440 S\$
 [合計] 10,170 S\$

[スペース] 3小間(27㎡)



[基本料金] 13,095 S\$
 [レンタルパッケージ装飾] 2,160 S\$
 [合計] 15,255 S\$

※追加照明、冷蔵冷凍ケース、電磁調理器、グループ出展等でのオリジナルブース装飾、現地通訳等も別途承ります。お気軽にご相談ください。
 ※パネルは掲示イメージです。上記レンタルパッケージ装飾料金に含まれておりません。

出展者へのサポートプログラム(一部抜粋)

会期前

1. [無料] 事前出展者セミナーのご利用
2. [無料] VIP 特別招待制度のご利用
3. [無料] 日本語による事務局の出展準備フォロー
4. [無料] 公式ガイドブック・WEBへの情報掲載
5. [有償] 現地媒体への広告掲載、現地レストランへのスポンサー

会期中

1. [有償] ガイドブック広告、WEB広告のご利用
2. [有償] 出展者ワークショップ会場のご利用

会期後

1. [有償] ビジネスマッチングのご利用
2. [有償] 顧客フォロー、現地法人設立等
各種ローカリゼーションサービスのご利用

開催までのスケジュール

2013年2月1日 出展申込 受付開始
 2013年5月31日 第1次優先申込期限
 2013年6月1日 第2次出展申込 受付開始
 ※展示スペース満小間になり次第受付終了
 2013年7月下旬 出展者セミナー開催
 出展者マニュアル配付
 2013年9月上旬 各種申請書類提出期限
 2013年10月16日 搬入日
 2013年10月17日 会期1日目
 2013年10月18日 会期2日目
 2013年10月19日 会期最終日、搬出日



出展のご案内

日本食品・飲料のための食品見本市

Oishii JAPAN

会期 2013年10月17日(木) 18日(金) 19日(土)

会場 サンテック・シンガポール国際会議展示場(開催都市:シンガポール)



ジャパブランドに特化したASEAN市場最大級 日本食品総合見本市 シンガポールで開催

Oishii JAPANは、農林水産品、加工食品・飲料、食器・伝統工芸品、調理器具、店舗備品、食品機械を展開する事業者に向けた日本食品総合見本市です。
 ASEAN(東南アジア諸国連合)の食品メーカー、食品・飲料仕入れ責任者(レストランオーナー、ホテル、スーパー・小売、商社・卸)との定期的な商談の場、最終日は一般消費者へのダイレクトなマーケティングの場、販売の場としてご利用いただけます。

出展に関するお問合せ・ご相談 www.oishii-world.com

TEL / 03-3276-6510 MAIL / sales-japan@oishii-world.com

Oishii JAPAN事務局(OJ Events Pte Ltd 内)

■Japan Sales Office

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町2-1-1 ア斯巴日本橋

TEL / 03-3276-6510 FAX / 050 3156 3807 E-mail / sales-japan@oishii-world.com

■Rest of the world

20 Kallang Avenue 2nd Pico Floor Pico Creative Chetre Singapore 339411

TEL / +65 6393 0211 E-mail / sales@oishii-world.com



主催 Oishii JAPAN 実行委員会

ASEAN (東南アジア諸国連合) 市場へジャパンブランドを発信



Oishii JAPAN は、日本の優れた食材、飲料、酒・焼酎・泡盛、食器・包丁、調理器具、加工技術、生産技術、誇るべき生産者、料理人の繊細かつ高度な調理技術、心意気と色づかい、おもてなしの心を世界の人に伝えたいと考えます。
『Japanese F & B to any Cuisine』をメッセージとして日本の食の魅力を発信し、世界に届ける仕組みをつくり、人と街を結び付けることを通じ、わが国の農林水産品、食関連品の輸出、外食産業の海外展開の促進、日本食・食文化の普及・啓発、海外から震災復興に寄与することをビジョンに掲げています。

Oishii JAPANとは



ASEAN(東南アジア諸国連合)市場
ジャパンブランドの訴求 日本食品総合見本市

出展対象は、農林水産品、加工食品・飲料、食器・伝統工芸品、調理器具、食品機械、店舗設備、フランチャイズ、他サービス。東南アジア市場の食品メーカー、食品・飲料仕入れ責任者(レストランオーナー、ホテル、スーパー・小売、商社・卸)との商談の場、最終日は一般消費者へのダイレクトなマーケティングの場、販売の場としてご活用いただけます。

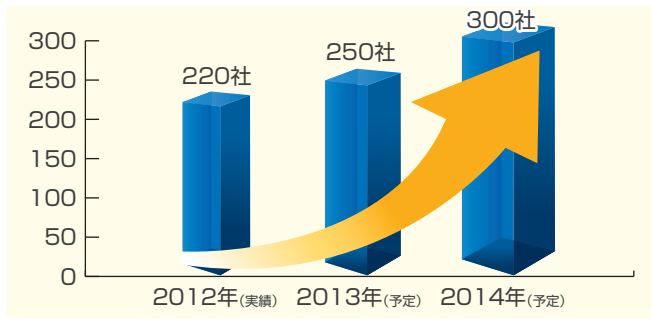
Oishii JAPANは、出展者のビジネス拡大にこだわります

- 目的意識の高い来場者を1人でも多く動員します。
- ASEAN市場へのマーケティングプラットフォームとして機能します。
- ジャパンブランドでASEAN市場の新たな外食市場、小売市場、中食・内食市場の創出に寄与します。

開催概要

会期: 2013年10月17日(木)・18日(金)・19日(土)
会場: サンテック・シンガポール国際会議展示場
主催: Oishii JAPAN実行委員会
後援: 農林水産省、経済産業省、JETRO、観光庁、日本政府観光局、CLAIR、日本アセアンセンター、在シンガポール日本国大使館、シンガポール政府観光局、Singapore Business Federation 他
(予定・申請中)

シンガポールで定期的開催



Oishii JAPANは、意欲的な食品業界関係者との
ビジネス機会を拓けます

前回(Oishii JAPAN2012)来場者は、85.8%が目的達成、97.4%が 'Excellent' または 'Good' と評価
"My visit to Oishii Japan has been very productive. I placed orders with several suppliers of meat, seafood and processed food from various prefectures. I am looking forward to source for more consumer packaged products in my next visit!"

Phakkawatphinyo Bapphabun
Jagota Brothers Trading Co Ltd
Thailand

<来場者>

- 食品メーカー
- 食品・飲料仕入れ責任者(レストラン、ホテル、ケータリング、スーパー・百貨店・小売、商社・卸 他)
- ビジネスオーナー、投資関係者
- 一般消費者(最終日のみ入場可)



日本の "おいしい" をより立体的に
分厚く発信するプラットフォームを目指します

- 現地レストラン、商業施設とのタイアップ企画
- 現地メディア(TV、新聞、専門誌)とのタイアップ企画
- 出展社の独自販促プロモーションの展開サポート
- オールジャパン、日本政府関連機関との連携



6億人の人口を抱えるASEAN市場



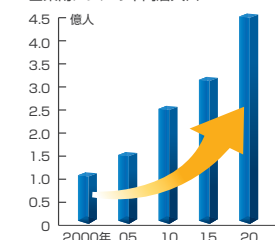
ASEAN市場における日本の農林水産品輸出金額は
前年対9.0%増

	平成23年	平成24年	増減率
世界	4,511	4,497	▲0.3%
アジア	3,309	3,275	▲1.0%
ASEAN	743	810	9.0%
タイ	237	265	11.5%
ベトナム	196	216	9.8%
シンガポール	141	145	2.7%
フィリピン	62	56	▲8.8%
マレーシア	50	52	4.7%
インドネシア	40	44	10.4%
GCC	54	55	0.9%
UAE	36	30	▲17.4%
北米	716	741	3.5%
欧州	296	267	▲9.8%
大洋州	113	126	11.7%
アフリカ	44	55	26.2%
南米	34	32	▲3.5%

(単位:億円) 資料「財務省貿易統計を基に農林水産省作成」より抜粋

安定した発展が見込まれるASEAN市場 人口増で消費堅調

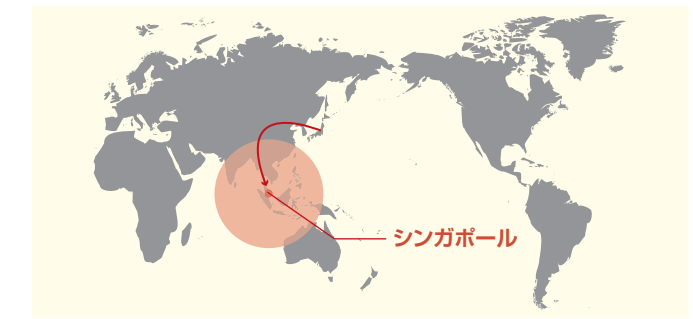
■東南アジアの中間層人口



- 消費者嗜好が変化
- 可処分所得の増大
- 近代化余地の大きい小売り市場

(注)年間の世帯可処分所得が5000ドル以上35000ドル未満の人口。2010年版通商白書より。00、05年は実績、それ以降は推計値。香港、台湾、インドネシア、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシア、フィリピンの合計。

シンガポールでビジネスする魅力



シンガポールはASEAN市場への跳躍台
今後、インド市場への波及効果も期待

● ASEAN市場の玄関口

地理的、国家的な施策の成果もあり約36,400社の多国籍企業、地域統括機能がある。

● アジアで唯一、英語を第一言語 開放的な移民制度

98%の識字率。民族は中華系74%、マレー系13%、インド系9%他。人口の25%は外国籍。

● 効率的な物流インフラ・IT環境が整備

日本と同レベルのITインフラが整備されている。シンガポールの公共施設には、Wireless SG と呼ばれる無料の無線LAN が整備されている

● 消費者には価格志向とこだわりが共存する

富裕世帯の割合が世界で最も高く、およそ6世帯に1世帯が金融資産100万ドル以上を保有しているとされる。

● サードカントリーコラボレーション戦略

シンガポール企業と他国の企業とパートナーシップを締結して新しい市場へ双方がWin-Winの関係で参入して行こうという考え方。シンガポール拠点の企業を海外投資/進出させることを政府機関が支援。

● ビジネスしやすい環境基盤

商習慣、海外企業の受け入れ態勢、知的財産保護等、文化の理解、ビジネスモデルの試行など市場成熟度が進んでいる。

⇒ ASEAN市場での事業基盤の獲得

Oishii JAPAN 2013 (シンガポール) へ、ぜひご出展ください!!

会期:2013年10月17日(木)・18日(金)・19日(土) 会場:サンテック・シンガポール国際会議展示場

www.oishii-world.com